

高等部

強く 雄々しく たくましく
清く 明るく 伸びやかに

<校歌から抜粋>

1. 高等部時代は

高等部の3年間は青年期に当たり、子どもから大人への入り口となる時期です。中学部（校）時代に続き、個人差はありますが、身体の発育はめざましく、大人らしい体つきになります。心の面でも自分自身に目を向けるようになり、急に親離れを始めたり、これまでとはちがった価値観を身につけようとしたりすることがあります。身体と心、そして周囲とのかかわり方が変化していく時期がこの3年間です。また、この3年間で卒業後の進路を決める大事な時期でもあります。

2. 高等部の教育目標

- 生きる力の基礎（健康・生活習慣）を培う
日々の生活の中で、自分の心や身体のことを理解し、生活のリズムおよび健康に生活できる力を育てます。
- コミュニケーションの力を育てる
豊かな心を育み、自分の気持ちや考えをしっかりと伝え、表現する力を身につけます。
- 基礎的な学力と体力を育てる
さまざまな学習や経験を通して興味や関心を広げるとともに、体力の保持や向上に取り組めます。
- 働く力を育てる
将来を見つめ、学校生活の中で自分の能力や個性を伸ばし、働く意欲を育てます。
- 集団、自治の力を育てる
集団生活の中で、協力して自主的に行動する力を育てます。
- 障がいによる学習上・生活上の困難の改善・克服をめざす
それぞれの生徒の状況に応じた個別の教育支援計画を作ります。

3. 交野支援学校四條畷校が指導面で大切にしていること

- ① 障がいの特性に応じた配慮
 - ・安心感をもってくつろげるスペースづくりを心がけます。
 - ・生徒が理解できる適切なコミュニケーションでの支援を行います。
 - ・指導はスモールステップで、とまどいをより少なくします。
 - ・集団行動への参加を促しますが、場面に応じて個別の対応をします。
- ② 健康への配慮
 - ・毎日の健康観察や手洗い、歯みがきの励行をします。
 - ・体を動かす機会が比較的少ない生徒に運動の機会をつくります。
- ③ 気持ちへの配慮
 - ・穏やかな雰囲気の中で、自発的に活動できるように教員が適切な言葉かけを行います。
 - ・苦手なことも少しずつできるように、生徒の力に応じて、積み上げ、活動していきます。
 - ・生徒の興味を引き出して、やりとげる気持ちや達成感を育てます。
- ④ 自己選択・自己決定
 - ・自己形成期にあたる年代です。自己選択、自己決定をしたり、人間関係を積み重ねたりしながら自己コントロールを覚えて、自己表現の力を十分に伸ばせるように支援をします。
 - ・自分で考えるために必要な情報を伝え、判断できる機会や時間を持ちます。
 - ・言動、行動(時には表情、様子なども)から本人の意思を汲み取るよう努めます。

4. 学級や授業への教員のかかわり

- ① 高等部は、学年や学級に所属する教員が基本的に指導します。
- ② 個々の生徒への日常生活面の指導(身のまわりの指導)や保護者との連絡は、学級担任が中心になって担当します。
1クラスの生徒は9~10名、担任は3~4名
(人数は年度により多少異なります。担任配置については、男女バランスを考慮しています。)
- ③ 教科などの各授業は、授業担当者が主に行います。
教科によっては、小グループにわかれて、それぞれの課題にあった授業を工夫しています。
- ④ 生徒の課題については、保護者の意見も取り入れながら、個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成し、基本的な目標を設定しています。また、日常のミーティングや学年会等で情報交換をし、生徒指導に役立てています。

5. 教育課程（週当たりの授業時間数を表しています）

	国語	社会	数学	理科	保健体育	音楽	美術	家庭	職業	総合的な学習の時間	特別活動	道徳	自立活動	合計
1年	1.4	0.7	1.4	0.7	2.8	1.4	1.4	1.4	5.6	1.4	9.9	1.4	2.0	31.5
2年	1.4	1.4	1.4	1.4	2.8	1.4	1.4	1.4	4.2	1.4	9.9	1.4	2.0	31.5
3年	1.4	1.4	1.4	1.4	2.8	1.4	1.4	1.4	4.2	1.4	9.9	1.4	2.0	31.5

※ 50分を1授業時間とした場合の数値です。

1.4時間とは、50分×1.4＝70分授業を指しています。

6. 時間割

	月			火			水			木			金		
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
	自立活動（日常生活の指導・ランニング・朝の会）														
1・2時間目	職業	音楽／美術／家庭	体育	音楽／美術／家庭	職業（選択）	職業（選択）	職業	体育	音楽／美術／家庭	職業	国語	音楽／美術／家庭	音楽／美術／家庭	職業（選択）	職業（選択）
3・4時間目	数学	体育	音楽／美術／家庭	音楽／美術／家庭	理科／社会	理科／社会	職業	音楽／美術／家庭	体育	体育	理科／社会	国語	国語	職業（選択）	職業（選択）
	特別活動（係活動）・給食・昼休み														
5・6時間目	HR	HR	HR	体育	数学	数学	HR	HR	HR	理科社会	音楽／美術／家庭	理科／社会	総合	総合	総合
	自立活動（日常生活の指導・帰りの会）														

7. 一日のながれ・学習内容など

バス到着から 1時間目まで (自立活動)	朝登校して、バスから降りると、校内服に着替え、 9時15分までランニングをします。その後、各ホームルーム教室に行きます。 ホームルーム教室で、連絡帳を担当に渡し、 朝の会でクラスの仕事をし、授業に備えます。	
国語	読む・聞く・話す・表現する力を身につける学習	
数学	日常生活で使う数字・単位や計算などの学習	
理科	身の回りの自然や科学的な事象に関する学習	
社会	住んでいる地域の学習や地理・歴史の学習、生活に関する学習	
家庭	針と糸やミシンを使った作品作りや生活（衣食住）に関する学習	
音楽	歌やリトミック、楽器を使った演奏、鑑賞の学習	
美術	創作活動（ものづくり）や鑑賞の学習	
保健体育	スポーツテストや球技、持久走等、体づくりや健康に関する学習	
職業 (選択)	軽作業	挨拶や言葉遣いの練習、企業や校内の請負作業
	木工	安全に留意した機械や工具の利用、作品製作
	園芸	年間の屋外作業を通じた体力づくり、植物の世話と収穫
	縫製	スウェーデン刺繍や手縫い、ミシン縫いによる作品作り
	窯業	ろくろやたたら板等で成形した粘土の器製作
	作業基礎	生徒の実態に応じた作業学習 集団参加や協力の態度を育む学習 *学年ごとの授業
	清掃・接客	清掃活動や接客サービスを通して、社会人としてのマナーや働く姿勢を身につける学習
総合的な 学習の時間	情報、美術、スポーツ、ものづくり、英語、音楽、ウォーキング、自然、集団遊び リトミック、よみかき、暇映画村から1科目を選択し、受講します。	
係活動 給食	食器運び、配膳、片付けなどの係活動 HR教室で給食を食べます。	
H R (道徳・特別活動)	役割分担決めや生徒会活動、行事での事前・事後学習、レクリエーション活動等	
授業終了から 下校まで (自立活動)	授業が終わるとクラスにもどり、下校準備をしてから帰りの会をします。	

8. 高等部の特色

① 職業

1年生は、軽作業・木工・縫製・園芸・窯業の5科目を履修します。

2、3年生は、7科目の中から1科目を選択し履修します。卒業後の就労支援・生活支援を目的に、自立をめざし、卒業後の職業生活および家庭生活に必要な力を高め、実践的な態度を育てるために、本人の意欲と適性を考慮して複数の教科から選択して学習します。

② 職業コース（クリーンコース）

職業自立を目指して校内外の実習を行います。

社会生活に必要な知識や、ルール・マナー等に関する学習に取り組みます。

③ 総合的な学習の時間

全学年を対象に、クラスや学年を離れ、自分の興味・関心のあるグループに分かれて体験的、作業的な学習を中心に取り組みます。

④ 体験学習

学校や家庭で学んできた力、習得してきた力を実社会で試すために、早い時期から企業や施設での体験学習を行います。

9. 保護者との連携

連絡帳、学年だより、学校新聞、授業参観、家庭訪問、保護者懇談会、進路懇談会
PTA活動への参加、個人的な連絡・相談等

10. 通学区域と通学方法

- ・枚方市、交野市、四條畷市、大東市、東大阪市の5市より通学しています。
- ・通学はスクールバスにて行っています。
- ・入学後、相談により、公共交通機関など利用して、生徒だけで通学する自主通学もあります。

11. 主な行事

4月	入学式、1学期始業式 対面式	10月	体育祭
5月	家庭訪問（短縮授業）、授業参観	11月	学習発表会（文化祭）、授業参観
6月	プール学習	12月	創立記念日、2学期終業式
7月	1学期終業式、夏季登校日	1月	3学期始業式、授業参観
8月	全校登校日	2月	作品展
9月	2学期始業式	3月	卒業式、修了式

※校外学習は、年2～3回学年ごとに実施します。2年生は宿泊学習、3年生は修学旅行を行います。